

# 神流川魚類(陸封アユ等)調査実施のお知らせ

独立行政法人<sup>みずしげんきこうしもくぼ</sup>水資源機構下久保ダム管理所では、<sup>かんながわ</sup>神流川ビジョン推進協  
議会、群馬県立<sup>まんば</sup>万場高等学校及び群馬県水産試験場等と協働で、神流川魚  
類（陸封アユ等）調査を下記のとおり実施します。

## 記

- 開催日：令和元年7月11日（木）  
現地調査 10:30～12:30（於：柏木堰堤）  
※雨天あるいは川の状況により調査を中止する場合があります。
- 場 所：群馬県多野郡<sup>かんなまちかしわぎ</sup>神流町柏木 <sup>かしわぎさほうえんてい</sup>柏木砂防堰堤付近（<sup>おおより</sup>大寄公園）
- 調査内容：魚の採捕、魚種の判定、魚体の測定（長さ・重さの計測）  
※取材は、現地調査場所（10:30～12:00頃まで）にお越し下さい。

令和元年7月9日



独立行政法人水資源機構 下久保ダム管理所

配布先  
藤岡記者クラブ

問い合わせ先  
独立行政法人水資源機構 下久保ダム管理所  
所長代理（管理） 野中  
TEL 0274-52-2746

<参考資料>

## － 神流川魚類（陸封アユ等）調査 －

下久保ダム管理所では、神流川ビジョン推進協議会（注1）の活動の一環として、平成17年度より神流湖<sup>かんなこ</sup>の陸封アユ生態調査を行っていますが、今年度は陸封アユをはじめとし広く神流川の魚類を対象としてきたことから名称を変更して、以下のとおり実施します。

本調査は、地域活性化を目的とした神流川ビジョン推進協議会、群馬県立万場高等学校<sup>まんば</sup>、群馬県水産試験場及び南甘漁業協同組合と協働で実施するものです。

下久保ダム貯水池を含む神流川上流域では、アユ、オイカワ、ウグイ、ギバチなど10種類以上の魚が生息しており、万場高等学校（水産コース）の生徒が、河川で魚に触れ、生態を学ぶことができる貴重な体験として群馬県水産試験場の方の指導のもとに神流川の魚の採捕、魚種の判定、魚体測定（長さ・重さの計測）を行います。

### （注1）神流川ビジョン推進協議会

下久保ダムを活かして、豊かな自然環境の保全や水源地域の活性化を目指し、平成15年に下久保ダム水源地域ビジョン推進協議会として設立。その後、水源地域のみならず神流川沿川全体を包括した取組みとすべく平成18年11月に神流川ビジョン推進協議会と改称し、河川管理者や水源地域の行政及び沿川の住民や団体で組織されたもの。ダムを活かした水源地域の自立的・継続的な活性化を目的に清掃活動、上下流交流会、神流川・神流湖産アユ活用会議などの活動を行っている。

(位置図)



(調査場所拡大図)



(平成 30 年度の調査状況)

